第1回入札監視委員会会議録

1. 開催日時 平成28年7月28日(木)

午後3時00分~午後5時25分

2. 開催場所 高浜市役所 4階 第5会議室

委 員 児 玉 善郎(大学教授) 3. 出席委員

委 員 丹 羽 重 則 (元市収入役)

 委員
 奥野
 暁(土地家屋調査士)

 委員
 中原弘道(元県職員)

内田総務部長、岡島グループリーダー、杉浦主幹、中根主査、 4. 事務局職員

桑山主事

- 5. 議事概要
 - (1) あいさつ
 - (2) 委員長、職務代理者の選出 委員長に児玉善郎委員、職務代理者に丹羽 重則委員が選出された。
 - (3) 平成28年度 前期入札案件の検討について

平成28年度前期検討入札案件 29件

内指名競争入札案件19件条件付一般競争入札案件10件

主な質疑・回答

工。安良从 口目			
質問・意見	口	答	
1. 落札率100%の委託業務に係る案			
件 【一括審議】			
①電話交換業務委託			
②庁舎内電話交換機設備保守点検			
業務委託			
③庁舎乗用昇降機保守点検業務委託			
④自家用電機工作物保安管理業務委託			
⑤空調設備保守点検業務委託			
⑥小中学校自家用電気工作物保安管理			
業務委託			
⑦小中学校総合警備委託(長期継続契約)			
⑧高浜市指定収集袋配布業務委託(単価			

契約)

(委託:指名競争入札 8件)

- ○落札予定価格が事後公表であるのに、 落札率が100%になっている案件が 多いのは、予算計上時の見積り徴収業 者が、その価格で応札しているからな のですか。また、予算計上時には2者 以上から見積もりを取っていますか。
- ○②の案件で昨年、機械の保守が系列メーカーが違うので責任を持った対応ができないという理由で辞退した者を、再び指名して今回、未受領となっています。今回また指名した理由は何故ですか。
- ○⑧で、後で検証する⑬「広報等配布業務委託」の入札が先に実施され入札辞退者が多かったため、指名業者を変えたということですが、印刷業者を主に指名したこの入札も辞退者が多くなっています。指名業者で運送業者を外したのは軽率だったのではないですか。

- ○予算計上時に2者以上から見積りを取っていますが、現在の委託業者以外の業者は、それより高い価格で見積りが出てきているので、現行契約業者の見積書で予算計上をし、入札時にもその見積り価格で応札がされ、落札率が100%となっています。
- ○この業者からは、今回の案件ということではなく、この分野での入札参加の登録がされていたので、指名業者としましたが、昨年度辞退していたことについてのチェックが漏れていました。本来は、指名業者とするべきではなかったと思います。
- ○「広報等配布業務委託」で運送会社の 辞退者が多かったので、同じ業者を指名 しても辞退が多い結果になるのではない かと考えました。新たな試みとして、運 送・保管業務の宅配便に登録がある中か ら会社の規模の大きなところに絞って選 定したところ、印刷業者への指名が多く なりましたが、結果としてはまた別の理 由で辞退が多くなりました。

【審議結果】

委託業務で、落札率が100%となった案件が多かったのは、予定価格の金額 算定の段階でシビアな額となっていることから、見積り徴収業者以外が予定価格 以上で応札したことが要因となっている。また、機械設備保守の委託については 系列メーカーの業者に優位性があり現行契約業者より安価で応じる業者がなかな かいないため、同一業者で落札率100%という状況になっていると判断した。

- 2. 落札率100%または高落札率の物品購入に係る案件 【一括審議】
- ⑨医薬材料購入に係る単価契約 ワクチン4種類
- ⑩保育園給食材料(牛乳)の単価契約
- ⑪ネオクロールの購入(単価契約)
- ⑩中学校楽器の購入

(物品:指名競争入札 4件)

- ○⑩は指名業者が2者しかありませんが、 何故ですか。
- ○それはどうやって確認しましたか。
- ○⑨について、4種類を3業者が落札して いますが予算見積りを取った時と落札 結果で一番安かった業者は同じですか。
- ○結果としてかもしれませんが、業者間で 分け合っているかのように見えます。 担当グループはどう考えていますか。

- ○牛乳を宅配する業者が減っており、当 市の扱う量で業務を受けることのでき る業者は、この2者となっています。
- ○食料品を扱う業者のうちで、仕様書の 業務を請け負えるか電話で確認して、 できるという業者に入札参加資格申請 を提出してもらっています。
- ○見積り時は、4種類すべて同一業者が 一番安かったです。
- ○その年度に購入実績のあった業者から 見積りを取り、1番安い価格の見積書 で予算計上しています。たまたま入札 結果が3者となりましたが、意図的な ものではないと考えています。

【審議結果】

⑨については、予定価格がシビアな面はあるが、落札業者が分かれたにもかかわらず、いずれも落札率が非常に高いので、今後も注視していく。⑩については、対応できる業者の減少により競争性があまり発揮されていない結果、落札率が高くなっていると判断した。⑪、⑫については特に意見なし。

- 3. 低落札率の委託業務に係る案件 【個別審議③~①】
- ③広報等配布業務委託(単価契約) (委託:指名競争入札)
- ○応札業者のうち予定価格は、どちらの 見積書で予算計上していましたか。
- ○B社で取りました。

○結果はA社が落札となりましたが、B 社と随分価格差がありますが、この理 由は何が考えられますか。 ○予算計上時の見積り徴収の際に、A社は 業務請負が困難な感じでした。

しかし、結果的に開札してみるとA社が落札となりました。推測ですがB社は市内に支店がありますが、A社は県外の支店で入札参加資格申請を出していたことから、当初は業務請負に難色を示したと思います。その後、A社は県内近隣市の営業所を介して業務を行うこととし、低価格で落札をしたものと考えられます。

【審議結果】

本案件は、落札業者が業務を安く行う方法を検討し、実行したことが低落札率となったと判断した。

- ⑭屋内運動場吊り天井撤去工事設計業務
- ⑤高浜中学校外壁等改修工事設計業務 (委託:指名競争入札)
- ○見積りはどこから取りましたか。
- ○この価格まで下げてでも取りたいとい うのは、何が考えられますか。
- ○どちらも同じ1者から取りました。 参考見積りとして1者から取り、市職員 が「愛知県積算基準及び歩掛表」をも とに積算して予定価格を出しました。
- ○落札業者に聞いたところ、これまでも 当市の学校の実施設計業務を請け負っ ており、せっかくできた繋がりを切り たくないという気持ちが強いそうで す。

【審議結果】

本案件は、落札業者がこれまでも業務を請け負っている実績があるため、基礎 データを持っている優位性と、他社との競争が激しく企業努力した結果、低落札 率となったと判断した。

⑥自動車騒音常時監視に係る騒音調査及び面的評価業務

(委託:指名競争入札)

○これは毎年、行っている業務ですか。

○平成24年度から市で行っている業務で す。 落札業者が24年度はA社、25、

- 26年度はB社、27年度がC社、今年 度はB社と変遷しており、激しい競争 をしています。
- ○平成26年度、27年度とも落札率は 50%を切っています。
- ○1番札から4番札までは価格が競って いますので、業界内の競争が厳しいの だと思います。
- ○近隣市で同様の測定業務を受注していると、同日に調査を行うことにより経費を抑えられることも考慮に入れて、 低価格で応札したと思われます。

- ○業者側に価格を下げてでも取りたいという強い意向があるのですか。
- ○予定価格は適正なのですか。
- ○幹線道路での測定調査となると人員も 必要であり、あまり安いと調査レベルと して大丈夫なのか心配な面もあるが、ど う考えますか。

本案件は、業者間での競争性が強く発揮されて、その結果低落札率となったと判断した。

- ⑩市史編さん業務委託 (委託:指名競争入札)
- ○辞退した業者は愛知県内に事業所がないので業務を請け負うのは困難と思いますが、なぜ指名したのですか。
- ○落札業者と3番札業者では応札額が5、 6倍も違う。仕様書がわかりにくいと か、見積り業者以外への説明が不足になっている面はなかったですか。
- ○見積りは何社から取りましたか。
- ○落札業者が、これだけ見積りから下げ てきた理由は何が考えられますか。
- ○これから5年をかけて行っていく事業だと説明がありましたが、その都度入札にかけていくのですか。

- ○この業務が、多くの自治体が委託しているものではなく、請負実績がある社が少なく指名しました。
- ○設計書の内容で各社、判断されたと思い ます。
- ○落札業者1者です。
- ○これから需要が増えることが見込まれますので、実績が欲しかったのではと思います。
- ○来年度以降は継続的に調査、業務を行っていくのでプロポーザル方式を考えています。

本案件は、この業務の実績がほしい業者の企業努力により、低落札率となったと判断した。

4. 高落札率の工事に係る案件

【一括審議】

- ⑱中学校屋内運動場吊り天井等改修工事
- (19)碧海グランド防球ネット設置工事
- ②道路維持補修工事
- ②公園整備工事 大山緑地
- ②公園整備工事 さわたり夢広場
- ②道路改良工事 市道新川線
- ②舗装復旧工事(その1)論地処理分区
- ②舗装復旧工事(その2)論地処理分区
- ⑩舗装復旧工事(その3)港第3処理分区
- ②舗装復旧工事(その4)論地処理分区 (工事:条件付一般競争入札)
- ○入札参加可能業者数を教えてください。
- ○応札しない業者は、どうして応札して こないと考えますか。

- ○積極的に取ろうという業者が2、3者 しかないので、競争性が働いていない 結果が高落札率となっているのではな いですか。近隣市の状況はどうですか。
- ○落札率は近隣市と比較してどうですか。

- ○18、19は5者、20以降は7者です。
- ○造園、園芸が主の会社は、植栽や園芸 の工事を優先しますので、道路工事や 舗装復旧工事には参加しないことがあ ります。また小規模工務店は請け負え る工事に限りがあるため、応札しない ことがあります。
- ○条件付一般競争入札で行っているものは、参加業者数は4者から5者ぐらいが多いです。
- ○平均落札率が95%を超えているところはあります。97%代というところはなく、率の比較でいえば当市は高いです。今回挙がっている案件は金額の小さな工事が多いので、予定価格と落札金額の差が出にくく、単純に率で比較すると高くなる傾向にあります。

本案件は、今年度、工事入札のうち入札参加者が少なく高落札率傾向となっている建築一式工事と土木一式工事について、予定価格の事後公表を一部、試行的に実施することとしているので、その結果を見て継続審議をする。

- 5. 低落札率の物品等に係る案件 【個別審議®、29】
- ②自家発電機借上

(物品:指名競争入札)

- ○前年度と同じ業者が落札していますが落 札率は前年度と比較してどうですか。
- ○見積りは落札業者から取ったのですか。
- ○毎年、同じ業者が取っていて、それで も毎年、低落札率なのはどうしてです か。
- ○見積書を取ることは可能ですか。それ を参考に予定価格にすれば落札率はも っといい数字になるのではないです か。

- ○落札率は前年度とほぼ同じです。
- ○こちらで県の設計単価から、積算して 出しています。
- ○機械の借上げですので、今は落札業者 がこの機械を持ち、年数が経ってきた ので減価償却で落札率が下がっていま す。
- ○見積書を取ることは可能ですが、県の 歩掛表で賃料はありますので、それで 積算しています。もし、現行契約業者 が持っている機械が壊れたら、今の落 札額では応札できなくなります。

【審議結果】

本案件は、機械の借上であるため、仕様書の機器を持つ業者の中でも年数経過に伴う減価償却のある落札業者が有利となり、低落札率となっていると判断した。

29公用車購入

(物品:指名競争入札)

○車両の入替えで下取りに出したので落 札価格が安くなったという説明でした が、具体的にはどういうことですか。 ○これまで使っていた車両が10年経ってエンジンに支障が出ていたので、あまり価格は付かないと思い、また入札前に壊れると下取り車自体がなくなるので、予算計上時には下取り車分を含めた計上はしませんでした。

実際の入札時に下取り車を示して行った ところ、思いのほか価格が付いたので落 札額が低くなりました。

本案件は、当初の予定価格は下取り車分の歳入を見込まず設定したが、実際の入札時には下取り車ありで行ったところ、下取り価格が予想よりも高く落札額が低くなったと判断した。